

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 9383-2211
FAX (06) 9382-8160
<http://www.suita-minsyou.com>
main@suita-minsyou.com

吹田明るい会定時総会

住民の声が届く地方政治を

吹田明るい会の定時総会が12月1・2日に吹田勤労者会館で開催されました。第一部では大阪市民ネットワーク代表の藤永のぶよさんより「夢洲万博・IRカジノを止める！」をテーマに記念講演がありました。藤永さんは現地の写真や開示請求で手に入れた公文書などを交えながら、地震、津波、台風などの災害対策、埋め立てられている土壌や廃棄物の深刻な汚染、膨れ上がる建設費用や運営費用など夢洲で万博を開催する問題点を数々と指摘されました。第二部では石川府議より府政報告があり、11月議会では万博のことばかりが取り上げられ、石川府議からガザ休戦の意見書を提案したが維新や自民により取り下げられたことなどを報告されました。市政報告は玉井市議より行われました。山五小学校と山三小学校の統廃合計画について、当事者である児童たちからの手紙が教育委員会と市議会や市長あてに届けられていたが、市長は職員から要約を聞いたのみで読んでいなかった、当事者の意見を聞かない姿勢について厳しい意見を述べられていました。議案が提案。全会一致で承認されました。



吹田民商青年部学習会

興味のあることを聞いてみよう

吹田民商青年部が興味のあることで学習会を企画したいとして、「はじめの資産運用、NISA・IDeCo」をテーマに学習会を開催しました。参加者は12名。講師は日本証券業協会から派遣していただいた金融・証券インストラクター久保朋子さんにお話ししました。久保さんはプロジェクトエクスターを使用して株式や債券などの投資の種類、分散投資などのリスクマネジメント、NISAやIDeCoなどの非課税投資枠の仕組みについて詳しくお話ししていただきました。



お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と共におい！

高槻民商事件第12回公判

2021年8月に当時の高槻民主商工会が全商連を離脱することを反対した会員に対して除名処分を行った事件の第12回公判が12月6日に行われました。この事件は当時の高槻民主商工会の事務局長と会長が全商連からの脱退を反対する副会長や理事を含む会員21名を2度の理事会決議で除名処分した事件です。その後、全商連を離脱した高槻民商は「高槻民主商工会・中小業者相談センター」と名称を変更。除名を受けた役員・会員は、高槻・島本で民商運動を再建するために再建準備会（現在は名称を「全商連・高槻民主商工会」に変更）を立ち上げ、18名が相談センターに対して処分を不当として賠償を求め、うち3名は除名処分撤回を求めて提訴しました。

これまでの公判では証拠調べが行われてきましたが、今回から証人・本人尋問が始まりました。大阪の民商から傍聴席の2倍以上の傍聴が集まりました。午前中は全商連から離脱した被告である中小業者センター側の事務局長、午後からは同じく相談センターの会長と理事の尋問と、夕方には民商運動への結集のために再建された全商連・高槻民主商工会側の副会長であり大商連副会長の増田氏の尋問が行われました。次回公判は12月26日に、全商連・高槻民主商工会現会長の高岸氏と大商連事務局長稲田氏、ほか2名の証人・本人尋問が行われます。

第11回

なんでも相談会・くらし応援福袋配布

生活と健康を守る会や新日本婦人の会など吹田市内の団体や個人で構成する吹田住民懇反貧困懇談会主催のなんでも相談会とくらし応援福袋配布の活動が12月9日にさくす広場とさくすホールで行われました。なんでも相談会には法律相談や介護などの生活相談が寄せられ、北大阪総合法律事務所の弁護士や参加団体の生活相談員が対応しました。日用品や食料品を詰め合わせたくらし応援福袋は、さくす広場で80名の方に配布しました。次回は3月23日（土）に南千里駅前で開催されます。

伝言板

インボイス制度の影響アンケート
吹田民商でアンケート調査を始めました。ご協力ください。3分程度で終わるアンケートです。



無料法律相談（要予約） 12月21日（木） 13時00分

年末調整実務会

12月21日（木） 14時00分・12月26日（火） 19時00分
12月27日（水） 14時00分
1月9日（火） 14時00分・1月9日（火） 19時00分